

設置•取扱説明書

CLEARPOINT®水切り装置

> M022



■ 目次

1.	概到	英	. 4
	1.1	ご連絡先	4
	1.2	設置・取扱説明書に関する情報	4
		関連ドキュメント	
	1.4	使用されている記号と絵文字の説明	5
		1.4.1 文書において	5
		1.4.2 デバイスにおいて	
		意図された使用	
		予見可能な誤用	
		法的および材料欠陥の賠償責任	
		対象グループと人員	
	1.9	運用者の責任	9
		全関連情報	
		一般的な注意事項	
		安全な使用のための注意事項	
3.	輸	送と保管	12
4.	製品	己情報	13
	4.1	製品の説明	13
	4.2	製品概要	13
	4.3	製品の識別	14
	4.4	機能説明	
		4.4.1 水切り装置	
		4.4.2 フロート排出装置によるドレン排出	
		4.4.3 BEKOMATのドレン排出器	
		同梱品	
		銘板	
		水切り装置カートリッジスタンプ	
5.	技術	<u> </u>	21
		水切り装置の性能諸元	
		材料	
		去	
		寸け	
		警告マーク	
	7.2	組立作業	27
8.	$\exists 3$	ミッショニング	29
	8.1	立ち上げ作業	29
9.	X	ンテナンス と維持補修	30
	9.1	メンテナンス・スケジュール	30
	9.2	清掃	30
		9.2.1 警告マーク	30
		9.2.2 洗浄作業	
		目視検査	
		フロート排出装置の交換	
		水切り装置カートリッジの交換	
		リークテスト	
10	. 使	用廃止	40

11. 解体	41
11.1 警告マーク	41
11.2 解体作業	42
12. 廃棄処分	44
12.1 警告マーク	
12.2 廃棄作業	44
13. スペア部品および付属品	45
13.1 交換部品	45
13.2 組付け部品上アクセサリ	
13.3 組付け部品下アクセサリ	
14. トラブルシューティング / FAQ	47
15. 製品認可及び認証	

1. 概要

1.1 ご連絡先

メーカー	サービスおよびツール担当
BEKO TECHNOLOGIES GmbH	BEKO TECHNOLOGIES GmbH
Im Taubental 7 41468 Neuss 電話: + 49 2131 988 - 1000 info@beko-technologies.com www.beko-technologies.com	Im Taubental 7 41468 Neuss 電話: + 49 2131 988 - 1000 service-eu@beko-technologies.com www.beko-technologies.com

1.2 設置・取扱説明書に関する情報

情報	著作権
i	テキスト、画像、写真、図面、回路図、その他の表現方法による設置・取扱説明書の内容は、メーカーの著作権として保護されています。これを侵害する行為には、特に複製、翻訳、マイクロフィルム処理、電子システムでの保存や処理が含まれます。

公開日	改訂状況	変更理由	変更の範囲
2018年10月31日	00_01	規格とガイドラインの変更	新規作成
2020年11月5日	00_03	形式上の変更	形式上の変更

設置・取扱説明書(以下、説明書)は、常に製品の近くで常に参照できる状態で保管してください。 製品を売却または譲渡する際は説明書も共に渡す必要があります。

注記	説明書の内容に留意してください!	
	この説明書には製品を安全に使用するための基本情報を網羅しましたので、如何なる操作を行う場合でも事前に通読しておく必要があります。本書を読まずに使用した場合、人身事故や物損、機能故障や運転トラブルの危険が生じるおそれがあります。	

1.3 関連ドキュメント

この説明書では**CLEARPOINT**®水切り装置の設置および使用に必要な全ての手順について説明します。 アクセサリの設置および設定に関する詳細情報は、次の設置・取扱説明書に記載されています:

- **BEKOMAT**[®]20
- BEKOMAT® 20 Vario

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® 水切り装置

1.4 使用されている記号と絵文字の説明

次の記号と絵文字は、製品の取り扱う際、安全かつ最適な操作を保証するために守る必要のある、安全に関する重要な情報を示しています。

1.4.1 文書において

記号/絵文字	説明/解説
	一般的な危険記号(危険、警告、注意)
	加圧システム
	設置・取扱説明書に従ってください
	一般的注意事項
	呼吸保護具FFP 3を使用
	安全靴を着用
	保護手袋(液体耐性のあるもの)を使用
	聴覚保護具を使用
	側面保護付きの保護めがね(ゴーグル)を着用
i	一般情報

1.4.2 デバイスにおいて

記号/絵文字	説明/解説
<u> </u>	一般的な危険記号(危険、警告、注意) (この記号は銘板およびメンテナンスラベルに付いています。)
	設置・取扱説明書に従ってください (この記号は銘板にのみ付けられています)
1 A 6 3 (メンテナンスラベル このラベルにはメンテナンス作業の前に設置・取扱説明書を読んであることと、製品をメ ンテナンス前に無圧にすることを記した内容がグラフィックに表記されています。
Fox	水切り装置カートリッジスタンプ (このスタンプは水切り装置カートリッジの底面にあり、流れる方向を示します。)

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® 水切り装置

1.5 意図された使用

CLEARPOINT®水切り装置およびアクセサリ

CLEARPOINT®水切り装置(以下、「水切り装置」というときはこれを指す)は高圧ガスで印加されるシステムから水滴や固形物の粒子を除去します。

この説明書に記載されていない使用方法は不適切と見なされ、人や環境の安全性を危険にさらす可能性があります。

- 水切り装置およびアクセサリは技術データで示されている稼働パラメータの枠内で納入条件に合わせて使用してください。
- 水切り装置とアクセサリは、適切な接続、パイプ径、および設置スペースのある技術データに即した仕様の配管システム内部でのみご使用ください。
- 水切り装置及びアクセサリは圧力機器指令2014/68/EUの流体グループ2準拠であって浸食性及び腐食性成分を含有しない圧縮ガスの浄化専用にご使用ください。
- 水切り装置とアクセサリを爆発性雰囲気ではない場所でのみご使用ください。
- 水切り装置とアクセサリは直射日光や熱源の影響を直接受けない領域や凍結する危険性のない領域で使用してください。
- 水切り装置とアクセサリは説明書に記載され推奨されているBEKO TECHNOLOGIES GMBH製品とのみ併用してください。

運用者は水切り装置を使用する前に、適切に使用するための全ての条件と前提条件を満たすようにしてください。

水切り装置は商工業区域内での定置使用のみを前提としています。記載されている全ての組立、設置、運用、解体および廃棄は有資格の専門作業員のみが実施可能です。

1.6 予見可能な誤用

水切り装置またはアクセサリを「意図された使用」の章で記載されているものとは異なる用途に使用する場合、予見可能な誤用とみなされます。予見可能な誤用には、メーカーまたはサプライヤーが意図していない方法による製品の使用が含まれますが、予見可能な人間の行動に起因する可能性もあります。

予見可能な誤用には、以下のケースが含まれます:

- 人身傷害および物的損害、ならびに機能上および操作上の障害につながる可能性のある、あらゆる種類の改造、特に構造およびプロセス技術に関する変更の実施。
- 既存のまたは推奨される安全設備の無効化または不使用。
- 圧力機器指令2014/68/EUの流体グループ2に準拠しないまたは浸食性成分を含む圧縮ガスの浄化用途。よくわからないときガス/ドレン分析を行ってください。

このリストはすべてを網羅するものではありません。すべての誤用の可能性があらかじめ予期できるわけではありません。運用者が本説明書に記載されていない水切り装置とアクセサリの誤用を認識している場合は、メーカーに直ちに通知する必要があります。

1.7 法的および材料欠陥の賠償責任

運用者およびオペレーターは、意図された使用を考慮する必要があります。ここに記載されていない操作や意図された使用を外れて使用した場合、それらはすべて運用者の責任となります。

水切り装置が意図された目的ではない用途、または技術仕様に規定された範囲外で使用された場合は、賠償請求権が無効となります。

これに該当する事例:

- 技術的に不適切な設置、試運転、保守または操作が行われた場合
- 損傷したコンポーネントの使用された場合
- 本説明書に含まれている安全に関連する情報、手順、および指示事項が遵守されていない場合
- あらゆる種類の改造、特に製品の構造およびプロセス技術に関する変更を行った場合
- 純正ではないか未許可の交換部品やアクセサリをメンテナンスおよび修理の際に使用した場合
- 保守および検査の間隔が守られていない場合

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® **水切り装置**

1.8 対象グループと人員

この説明書は、水切り装置またはアクセサリで作業を行う以下の専門スタッフを対象としています。

情報 作業者に対する要件



薬剤、医薬品、アルコール、その他の意識に制約をきたす物質の影響下にある人員が、水切り装置またはアクセサリで作業を行うことは禁止されています。

輸送と保管専門スタッフ

輸送・保管専門スタッフとは、訓練を受け、専門的経験と資格によって必要な技能を持ち、製品の輸送と保管に関連するすべての措置を安全に実施または指示し、危険な状況を自ら認識し、安全対策を講ずることができる者のことです。

この技能には、特にリフティング装置、フォークリフト、ホイスト、ツールの取り扱い、輸送、保管に関する地域法、基準、 ガイドラインに関する知識が含まれます。

圧縮ガス技術専門スタッフ

圧縮ガス技術専門スタッフとは、訓練を受け、専門的経験と資格によって必要な技能を持ち、圧縮ガスや加圧システムに関連するすべての措置を安全に実施または指示し、危険な状況を自ら認識し、安全対策を講ずることができる者のことです。

この技能には、特に測定、制御、調整技術の取り扱い経験、圧縮ガス技術関連の地域法、基準、ガイドラインに関する知識が含まれます。

1.9 運用者の責任

事故、障害、および環境への悪影響を避けるために、責任を負う運用者は、以下の点について確認する必要があります:

- どの操作を行う場合でも、手元にある説明書が製品のものかを事前に確認している。
- 製品は意図したとおりに使用、保守、および整備すること。
- 適用されるすべての法的要件、安全規則および事故防止規則が遵守されている。
- 安全な作業のためのあらゆる規則と操作方法および事業所における事故や火災の場合の行動に関する指示に、人員が常にアクセスできる。
- この製品をオーバーライドせず推奨された正しく機能する安全設備とともに使用する。
- 組立、設置、およびメンテナンス作業は全て有資格の専門スタッフのみ行う。
- 推奨個人用保護具を提供し、使用させる。
- 許容される稼動パラメータを超えず、そして下回らないように、適切な技術的安全対策を講じる必要があります。

2. 安全関連情報

2.1 一般的な注意事項

安全に関する注意事項は、製品取り扱い上の危険を警告してます。警告には、人や環境に危険を伴う操作ステップを行う前の指示が記載されています。

事故、人身傷害、物的損害、使用中の障害を避けるために、これらの安全に関する注意事項および警告に従う必要があります。

安全に関する注意事項の構成

SAFEの原則に基づく安全に関する注意事項の内容構成:

S - 安全標識とシグナルワード

A - 危険の種類と危険源

F - リスクを無視することで起こりうる結果(重大性の順)

E - 危険から逃れるための措置

安全上の注意事項の構成:

シグナルワード	危険の種類と原因!
	危険を無視した場合に起こり得る結果
	• 危険から逃れるための措置
安全標識	

ISO 3864およびANSI Z.535.6に応じた注意喚起語

危険	差し迫った危険 注意を怠った場合の帰結: 死亡または重傷
警告	差し迫った危険 注意を怠った場合の帰結: 死亡または重傷につながるおそれがあります
注意	潜在的な危険 注意を怠ると負傷または物損のおそれがあります
注記	追加の注記、情報、ヒント ──注意を怠った場合の帰結: 運用、取り扱いやメンテナンスでの不都合。 人や安全な運用を危険にさらすことのないこと。

2.2 安全な使用のための注意事項

事故、人身傷害、物的損害、使用中の障害を避けるために、記載されている安全に関する注意事項および警告に従うこ とが不可欠です。

運用者は、安全に関する注意事項に記載されている個人用保護具を、システムのパラメータと特性に応じて選択し、提供する必要があります。

危険

許容限度を超えた使用!



製品の許容限度や稼動パラメータを外れた使用、許可されていない介入、改造は、死亡または重傷を引き起こす可能性があります。

- ・ 製品を安全に使用するためには、銘板および説明書に記載されている許容限度、稼動パラ メータ、メンテナンス間隔ならびに設置条件と環境条件を遵守してください。
- アクセサリの使用により稼動パラメータが変更または制限されないかを確認します。
- 製品は意図された目的にのみ使用してください。

危険

加圧システムによる危険!



急にまたは突然に漏れ出た圧縮空気との接触、あるいは破裂したシステム部品により、致死傷または重傷を負う危険性があります。

- 全ての作業は無圧状態でのみ実施してください。また、システムに意図せぬ加圧が生じないように保護する必要があります。
- 組立、設置、メンテナンスおよび修理作業の際は、システム周囲に安全区画を設定する。
- 加圧前に配管接続を点検し、必要に応じて締め直します。
- システムはゆっくりと圧縮ガスで加圧します。
- 圧力ショックと高差圧は避けてください。
- 全ての配管を機械的張力のないように取り付ける。配管網内で発生する振動を振動ダンパーで回避します。
- 本書の設置・取扱説明の通りに行う。
- 点検間隔とメンテナンス間隔を規定通りに行う。
- 供給管と排出管をしっかり接続してください。
- 製品を改造しないでください。

危険

不適切なスペアパーツ、アクセサリまたは設置資材の使用!



不適切なスペアパーツ、アクセサリ、または設置材料、補助・運転資材を使用すると、死亡または重傷の原因となる危険性があります。機能障害、運転障害、または物損がにつながる場合があります。

- すべての設置およびメンテナンス作業には、メーカーが指定した欠陥のない純正部品、補助・運用資材のみを使用してください。
- 各用途用に承認されたフィッティングおよび継手、そして欠陥のない適切なツールのみを使用してください。
- 汚れや腐食のない洗浄済みのパイプのみを使用してください。

警告

個人用保護具の不使用!



個人用保護具の不使用または欠陥のある保護具の使用は、製品での作業中に事故や人身傷害につながる可能性があります。

- 製品でのすべての作業においては、各作業に推奨される個人用保護具を欠陥のない状態で使用する必要があります。
- 個人用保護具は定期的に点検し、欠陥のないことを確認し、損傷した部品は直ちに交換してください。

警告

資格不足!



人員の資格が不十分であると、事故、人身傷害および物的損害だけでなく、製品の稼動中の障害につながる可能性があります。

製品での作業はれた有資格専門作業員のみ行うことができます。

3. 輸送と保管

警告

資格不足!



人員の資格が不十分であると、事故、人身傷害および物的損害だけでなく、製品の稼動中の障害につながる可能性があります。

この製品での次に記載する作業は、輸送と保管に関する専門スタッフが実施し、文書に記録する必要があります。

注意

不適切な輸送または保管!



不適切な輸送や保管は、人身傷害や物的損害の原因となります。

- 包装資材を取り扱うと際には保護手袋を着用します。
- 個人用保護具を使用します。これらは定期的に点検し、欠陥のないことを確認し、損傷した部品は直ちに交換してください。
- 輸送および保管の専門スタッフのみが製品の輸送または保管を行えます。
- 梱包および製品は慎重に取り扱ってください。
- 全ての部品を適切な資材で衝撃に耐えられるよう梱包してください。
- 梱包品はマーキングに従って輸送し、取り扱います(リフティング装置用の玉掛け点に注意する、重心と向きを垂直に保持する、投げないなど)。
- 適切で、欠陥のない輸送器材およびリフティング装置を使用してください。
- 許容される保管および輸送温度を守ってください。
- 必ず直射日光や熱源による影響のない場所に保管してください。

注記

梱包材の取扱い!

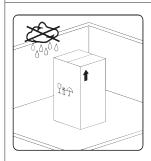


梱包材を不適切に廃棄すると、環境に害を与える可能性があります。

- 包装材料はリサイクル可能です。
- 梱包資材は、使用する国の現地法規およびガイドラインや規制に従って廃棄してください。

注記

輸送および保管に関する注意事項!



製品は、

- 密封され、乾燥し、また霜の発生しない部屋で出荷時の梱包で保管する必要があります。その際の環境条件、輸送および保管パラメータが技術データに記載されている範囲を下回ったり超えたりしないこと。
- また、包装された状態でも、外的な気象条件から保護する必要があります。
- 落下しないよう保管場所に固定し、転倒や衝撃から保護してください。

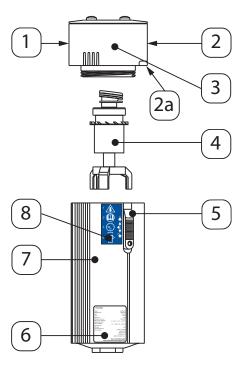
4. 製品情報

4.1 製品の説明

CLEARPOINT®水切り装置は圧縮ガスが印加されたシステムから水滴と固形物粒子を除去します。 水切り工程で生じたドレンは手動でも自動でも排出させることができます。

4.2 製品概要

水切り装置は以下のコンポーネントから構成されます:



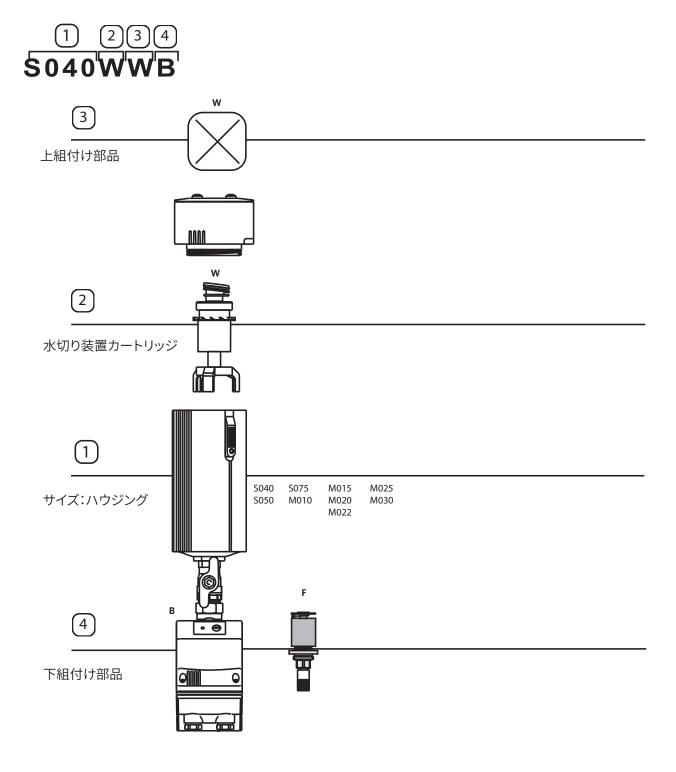
位置番号	説明/内容		
[1]	水切り装置ヘッドの入口		
[2] 水切り装置ヘッドの出口 追加的に「2a」として示してあります			
[3]	ハウジングヘッド		
[4] 水切り装置カートリッジ			
[5] 固定ねじ付きセーフティースライダ			
[6]	銘板		
[7] ハウジング本体			
[8] メンテナンスラベル			

4.3 製品の識別

製品コードは銘板に記載され、数字およびアルファベットの略記で構成します。略記は水切り装置のコンポーネントを意味し、次のカテゴリに分かれます:

- [1] = サイズ:ハウジング
- [2] = 水切り装置カートリッジ
- [3] = 上組付け部品
- [4] = 下組付け部品

以下では「S040WWB」を例に製品コードについてご説明します:



上組付け部品			
位置番号	アルファベット略記	名称	
[3]	W	表示器無し	

水切り装置カートリッジ		
位置番号	アルファベット略記	名称
[2]	W	水切り装置

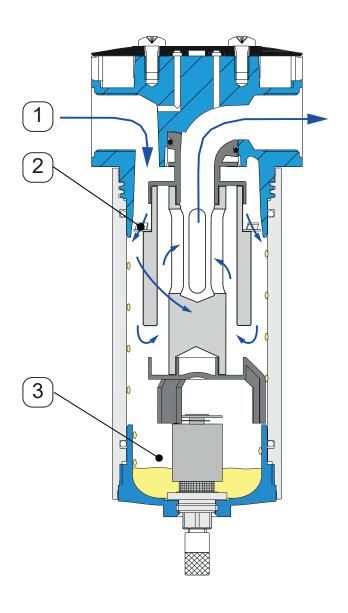
位置番号	機種	サイズ	名称
	S	040	
	S	050	
	S	075	
	M	010	
[1]	M	015	ハウジングのサイズ
	M	020	
	M	022	
	M	025	
	M	030	

下組付け部品		
位置番号	アルファベット略記	名称
[4]	В	BEKOMAT [®] 20
[4]	F	フロートバイパス, 無圧のとき開いている(NO - ノーマルオープン)

4.4 機能説明

4.4.1 水切り装置

圧縮ガスは水切り装置ヘッド [1]の入口から水切り装置に入ります。特殊成形スワールコア[2]を通過した圧縮ガス流は高速渦流になります。このため発生する遠心力によりドレンの粒子がハウジングの外壁に押し付けられます。重力によりドレンの粒子は集結容器[3]の中に落ちていき、ここから排出されます。

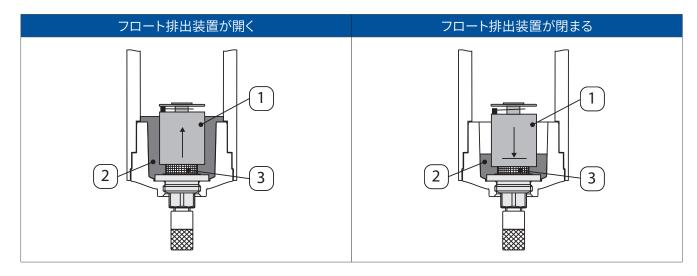


4.4.2 フロート排出装置によるドレン排出

フロート排出装置は機械式自動ドレン排出器であり、フロート本体[1]の浮力によって閉鎖機構が作動します。容器内のドレン[2]液面が一定を超すと、フロート本体[1]の浮く動作によりドレン排出路[3]が開きます。フロートは、ドレン[1]が排出レベルより下がるとまた閉じます。容器に僅かなドレンが残ります。

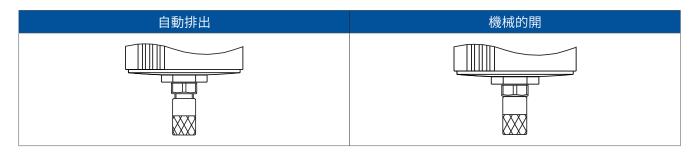
ドレンの排出には二種類のフロート排出装置を使用します:

- 無圧のとき開いている([NO] ノーマルオープン) 運転圧≤ 0.5 bargのときフロート排出装置は開きます。
- 無圧のとき閉じている([NC] ノーマルクローズ) 運転圧0 bargのときもフロート排出装置は閉じています



両タイプのフロート排出装置は出荷時に位置 >>自動排出<< となっています。ローレットねじはエンドストップまで下へ回った状態。

メンテナンス作業のときバイパス機能または水切り装置の減圧をテストするには、フロート排出装置を位置 >>機械的 開<< にします。ローレットねじをエンドストップまで反時計方向(左回り)に上へ回します。



情報	ドレン排出器
i	ドレン排出器は製品の組み合わせによって異なる場合があります。

製品の組み合わせにの詳細は、「4.3製品の識別」14ページを参照してください。

4.4.3 BEKOMATのドレン排出器

ドレン排出器は自動ドレン排出器 BEKOMAT® によることができます。 詳しいことはBEKOMAT®の設置・取扱説明書をご参照ください。

4.5 同梱品

下表に水切り装置の納入範囲を示します。

図	説明/解説
	水切り装置
Value activation Value activa	設置•取扱説明書

情報	有り得る製品の組み合わせ
i	同梱品は製品の組み合わせにより異なる場合があります。

製品の組み合わせにの詳細は、「4.3製品の識別」14ページを参照してください。

4.6 銘板

ハウジングに水切り装置の識別番号および操業パラメータが記載されている銘板があります。 メーカーまたはサプライヤーに連絡するときは、システム特定用にこのデータをご用意ください。

Water separator

 Type:
 S050WWF

 Material-no.:
 4004363

 Lot:
 201851

 Year:
 2018

 Element:
 04W

 Element mat.-no.:
 4004320

Min./max. working $+2 \dots 60 \,^{\circ}\text{C} / +35 \dots +140 \,^{\circ}\text{F}$ temperature TS:

Max. working pressure PS:

1,5 ... 16 bar / 22 ... 232 psi

Volume: Test pressure PT: Connection: 0,31 l 23 bar / 334 psi

pipe G 3/8 drain G 1/2

Fluidgroup 2 PED2014/68/EU / Cat. -



BEKO TECHNOLOGIES GmbH beko-technologies.com Made in Germany

事例

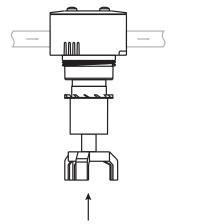
銘板上の位置	説明
Water separator (水切り装置)	BEKO水切り装置の名称
Туре	販売コード
材料No.	材料番号
ロット	バッチ
Year	製造年
要素	水切り装置カートリッジ
Element mat-no.	水切り装置カートリッジ材料番号
Min. / Max. working temperature TS	最小/最大運転温度範囲
Max.working pressure PS	最大運転圧範囲
Volume	ハウジング体積
Test Pressure PT	試験圧
Connection	ねじ接続部
Pipe G 1/2	ねじ接続部 フィード
Drain G 1/2	ドレン排出部ねじ接続部
Fluidgroup 2	圧力機器指令2014/68/EUの流体グループ 準拠
PED2014/68/EU / Cat	圧力機器指令2014/68/EUによるカテゴリ表記

注記	銘板の取扱い!
	銘板は決して、損傷や取り外したり、判読できないようにしたりしないでください。

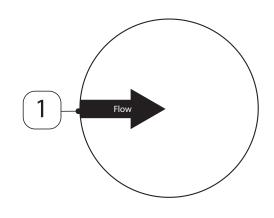
使用されている記号についての詳細は「1.4使用されている記号と絵文字の説明」5ページを参照してください。

4.7 水切り装置カートリッジスタンプ

水切り装置カートリッジは水切り装置カートリッジの底面にあるスタンプから識別できます。



水切り装置カートリッジの底面にあるスタンプ



水切り装置カートリッジスタンプ -水切り装置カートリッジの底面図

位置番号	説明/内容
[1]	流れる方向

5. 技術データ

5.1 水切り装置の性能諸元

CLEARPOINT®	S040	S050	S075	M010	M015
ポート [インチ]	3/8	1/2	3/4	1	1 1/2
堆積流量@7 barg 省エネ[m³/h] ¹¹	46	130	195	325	545
差圧 [mbar] 湿潤飽和方式			Ø 60		
圧力機器指令2014/68/EU によるカテゴリ	-	-	-	-	-
最小/最大運転圧 [bar(相対)]	1.5016				
最小/最大運転温度[°C]	+2□+60				
AD2000による負荷試験	100	00回の負荷切替	対応する差圧 🥻	≥3.2 bar @16 k	parg
媒体	圧力機器指令2014/68/EUの流体グループ2準拠圧縮ガス 浸食性、腐食性成分を含有しないもの				
重量 [kg]	0.75	0.85	1.7	2.1	4.1
体積 [l]	0.25	0.31	0.87	1.12	2.52

^{*1} 堆積流量@ 7 barg 基準は+20 °C、1 bar(abs)

CLEARPOINT®	M020	M022	M025	M030
ポート [インチ]	2	2	2 1/2	3
堆積流量@7 barg 省エネ[m³/h] ¹	1015	1325	2100	3120
差圧 [mbar] 湿潤飽和方式		Ø	60	
圧力機器指令2014/68/EU によるカテゴリ	I	I	II	II
最小/最大運転圧 [bar(相対)]	1.5016			
最小/最大運転温度[°C]		+20	+60	
AD2000による負荷試験	10000	図の負荷切替 対応す	る差圧 ≥3.2 bar @	16 barg
媒体	圧力機器指令2014/68/EUの流体グループ2準拠圧縮ガス 浸食性、腐食性成分を含有しないもの		圧縮ガス	
重量 [kg]	5.1	6.1	19.9	25.9
体積[[]	3.40	4.23	13.9	19.5

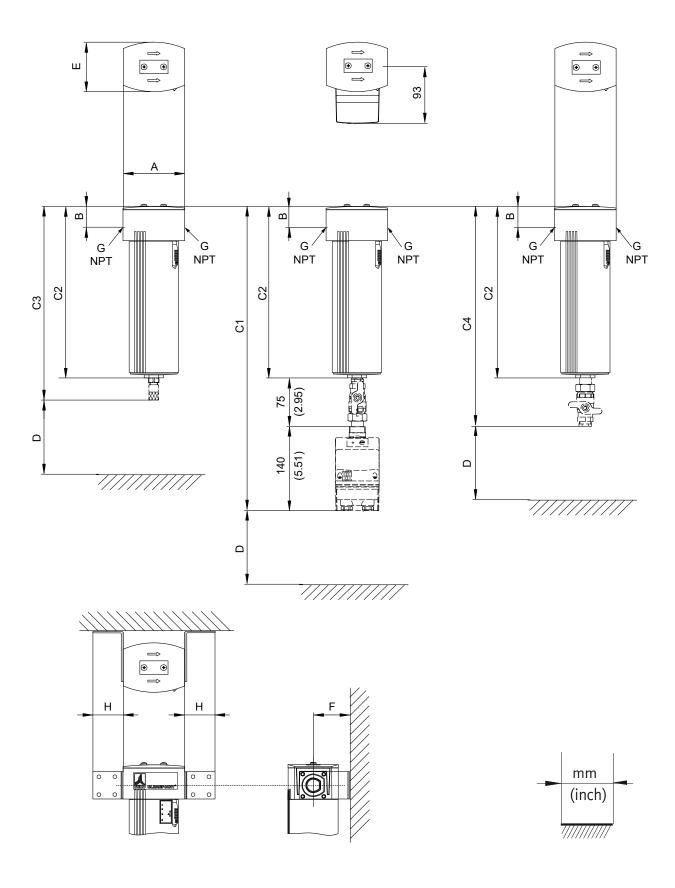
^{*1} 堆積流量@ 7 barg 基準は+20 °C、1 bar(abs)

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® 水切り装置

5.2 材料

コンポーネント	素材
ハ ナンツ・ゲ ヘ・ル (人/田の壮	8040M012:アルミニウム (圧迫鋳造)、陽極酸化処理、パウダーペイントコーティン
ハウジングヘッド (水切り装置ヘッド)	グ M015M030:アルミニウム (砂型鋳物)、陽極酸化処理、パウダーペイントコーティ ング
ハウジング本体	S040 M030:アルミニウム (長方形フレーム)、陽極酸化処理、パウダーペイントコーティング
ハウジング用蓋	ポリアミド PA6、30 %ガラス繊維強化
	S040M012:アルミニウム (圧迫鋳造)、陽極酸化処理、パウダーペイントコーティン
ハウジングフロア	グ M015M030:アルミニウム (砂型鋳物)、陽極酸化処理、パウダーペイントコーティ ング
ボルトM5	鉄鋼、黒く亜鉛めっき処理
スライダ	亜鉛(圧迫鋳造)、FKMシール
0リング	標準: NBR オイル無し: FKM
フロート排出装置	プラスチック 真鍮 NBR
手動排出部	真鍮
ウォールホルダー	ステンレススチール
ラベル	PCVソフト、接着剤 ポリカーボネート
BEKOMAT®	BEKOMAT®設置・取扱説明書を参照
差圧圧力計	差圧圧力計設置・取扱説明書を参照
オイルテスト表示器	オイルテスト表示器設置・取扱説明書を参照
水切り装置カートリッジ	ポリアミド PA6、30 %ガラス繊維強化 ポリアミド PA6 Eナチュラル ステンレス鋼展伸材

6. 寸法



水切り装置	接続スレッド	A	В	C1	C2	С3	C4	D	E	F	н	水切り装 置 カートリ ッジ
	G / NPT [インチ]					[m	m]					
S040 (型式)	3/8	75	28	395	180	208	243	150	60	64.5	39.5	04 W
S050 (型式)	1/2	75	28	425	210	238	273	150	60	64.5	39.5	05 W
S075 (型式)	3/4	100	34	495	280	308	343	150	80	63	45	07 W
M010 (型式)	1	100	34	565	350	378	413	150	80	63	45	10 W
M015 (型式)	1 1/2	146	48	580	365	384	428	200	120	78.5	60	15 W
M020 (型式)	2	146	48	683	468	487	531	200	120	78.5	60	20 W
M022 (型式)	2	146	48	780	565	584	628	200	120	78.5	60	22 W
M025 (型式)	2 1/2	260	77	886	671	684	734	300	200	130	120	25 W
M030 (型式)	3	260	77	1010	895	908	958	300	200	130	120	30 W

7. 取付け

7.1 警告マーク

危険

不適切なスペアパーツ、アクセサリまたは設置資材の使用!



不適切なスペアパーツ、アクセサリ、または設置材料、補助・運転資材を使用すると、死亡または重傷の原因となる危険性があります。機能障害、運転障害、または物損がにつながる場合があります。

- すべての設置およびメンテナンス作業には、メーカーが指定した欠陥のない純正部品、補助・運用資材のみを使用してください。
- 各用途用に承認されたフィッティングおよび継手、そして欠陥のない適切なツールのみを使用してください。
- 汚れや損傷、および腐食のないパイプのみ使用してください。

危険

加圧システムによる危険!



急にまたは突然に漏れ出た圧縮空気との接触、あるいは破裂したシステム部品により、致死傷または重傷を負う危険性があります。

- 全ての作業は無圧状態でのみ実施してください。また、システムに意図せぬ加圧が生じないように保護する必要があります。
- | 組立、設置、メンテナンスおよび修理作業の際は、システム周囲に安全区画を設定する。
- 加圧前に配管接続を点検し、必要に応じて締め直します。
- システムはゆっくりと圧縮ガスで加圧します。
- |・ 圧力ショックと高差圧は避けてください。
- 全ての配管を機械的張力のないように取り付ける。配管網内で発生する振動を振動ダンパーで回避します。
- 配管が水切り装置で増える重量を支持できることが必要です。場合によっては追加固定部品を取り付けてください。
- 本書の設置・取扱説明の通りに行う。
- 点検間隔とメンテナンス間隔を規定通りに行う。
- 供給管と排出管をしっかり接続してください。
- 製品を改造しないでください。

警告

資格不足!



人員の資格が不十分であると、事故、人身傷害および物的損害だけでなく、製品の稼動中の障害につながる可能性があります。

製品での作業はれた有資格専門作業員のみ行うことができます。

注意

不適切な組立!



製品の不適切な組立により、人的被害や物損、および稼働中の障害が発生するおそれがあります。

- 水切り装置の流れる方向は配管内の流れる方向と同じことが必要です。
- 水切り装置は配管内に垂直に取り付けてください。

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® 水切り装置

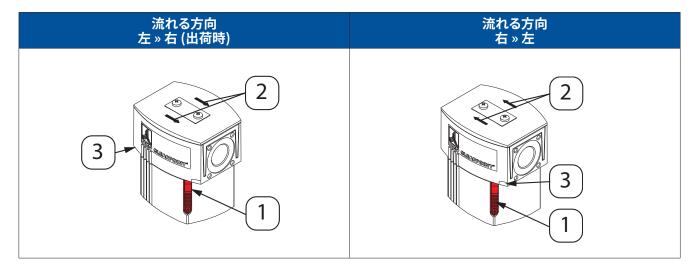
7.2 組立作業

組立作業を行うには以下の前提条件が満たされており、準備作業が完了している必要があります。

前提条件						
ツール	素材	保護具				
プラスドライバー サイズ 2.5 mm分	使用するアクセサリの追加設置・取扱説明書シーラント(例: PTFEテープ(EN 837-2)	 保護手袋(液体耐性のあるもの) 側面保護付きの保護めがね(ゴーグル) 聴覚保護具 呼吸保護具保護等級FFP 3 安全靴 				

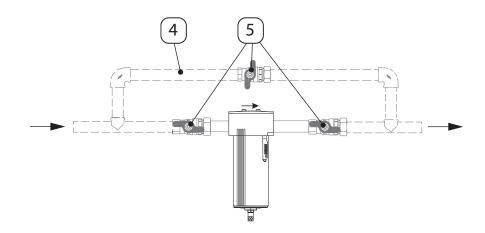
1.	ダストキャップを以下の容器から取り外す: ハウジングヘッドの出入口 ハウジングフロアにあるドレン排出部
2.	配管システムまたは関連する配管セグメントを無圧にしてください。
3.	水切り装置の寸法に注意し、取り付けに必要なスペースを確保します。 「6. 寸法」24ページを参照。
4.	配管は水切り装置で増える重量を支持できることが必要です。場合によっては追加固定部品を取り付けてください。
5.	配管に汚れや腐食があってはなりません。パイプのスレッドに損傷がないか点検してください。配管に異常があれば直ちに交換してください。
6.	配管に機械的張力や振動が発生しないこと。発生する振動を振動ダンパーに吸収させます。
7.	運転圧範囲と温度範囲に合う固定金具のみご使用ください。配管のスレッドは水切り装置ヘッドのスレッドと 合致していなければなりません。
8.	ドレン排出部は圧縮ガスまたはドレンが水切り装置近辺まで出ないように構成してください。排出するドレンを法定に応じた浄化施設(ÖWAMAT®またはBEKOSPLIT®等)へ投入してください。

取り付けの際は水切り装置の流れる方向に配慮してください。この方向を配管の流れ方向に合わせてください。



ハウジングヘッドとハウジング本体にはデュアルトラピーズねじがあります。ハウジングヘッドを180°回すことにより水切り装置の流れる方向を配管の流れ方向に合わせられます。流れる方向は→[2]と強調マーク[3]でハウジングヘッドに示されます。この方向は表記と一致していなければならなりません。この際セーフティースライダ[1]は常にアクセスしやすく前側にあることが必要です。

メンテナンス作業、および維持補修作業の際はバイパスパイプ[4]と対応するシャットオフバル [5]を取り付けた方がよいです。



- 1. PTFEテープ (EN 837-2) 等のシール素材をパイプ両端に巻き付けます
- 2. パイプスレッドを確実に接続され気密になるまで水切り装置入口にねじ込みます
- 3. パイプスレッドを確実に接続され気密になるまで水切り装置入口にねじ込みます

取付作業が完了したら、ハウジング本体が正しく固定され、セーフティースライダが最後まで押し上げられ、止めネジを手で締め付けたことを確認してください。取付作業の最終点検としてリークチェックを行ってください。この点について詳しくは「9.6 リークテスト」39ページをご参照ください。。

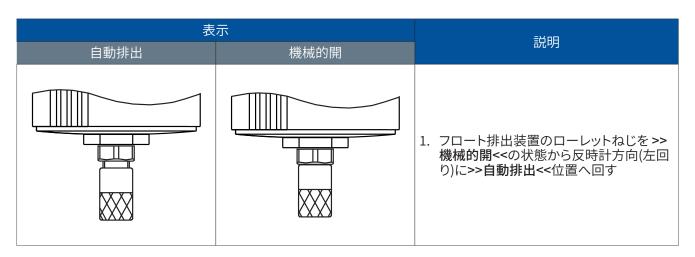
8. コミッショニング

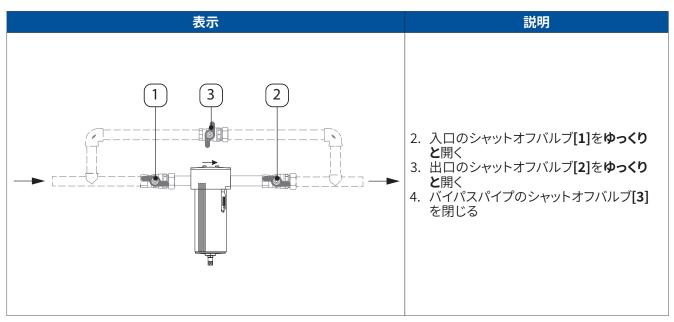
8.1 立ち上げ作業

立ち上げ作業を行うには以下の前提条件が満たされており、準備作業が完了している必要があります。

前提条件				
ツール	素材	保護具		
なし	• なし	• なし		

準備作業 1. 取り付け勧業後のリークチェック





9. メンテナンス と維持補修

9.1 メンテナンス・スケジュール

メンテナンス	間隔
洗浄作業	汚染状況に応じて定期的に
目視検査	毎週
フロート排出装置の交換	年一回
水切り装置カートリッジの交換	損傷した場合
リークテスト	推奨:製品の組立作業、メンテナンス作業、および維持補 修作業終了時に必ず実施

9.2 清掃

9.2.1 警告マーク

注意	不適切なクリーニングおよび不適切なクリーニングメディアの使用!
	不適切なクリーニングを行ったり、不適切なクリーニングメディアを使用すると、軽傷や健康への被害そして物的損害が発生する可能性があります。
	 適が出るほど濡らしてクリーニングしないでください。 外側のコーティング(マーキング、銘板、腐食防止層等)を損傷する可能性のある研磨剤や反応性のあるクリーナや溶剤は使用しないでください。 先のとがった、または硬い物を清掃に使用しないでください。 外部を清掃する場合は、掃除機または静電気防止タイプの綿布を少し湿らせて使用してください。 判読不可能になった製品のマーキング(絵文字、マーキング)は直ちに交換してください。

注記	現地の衛生規則に注意!
	記載されている清掃に関する注意事項に加えて、必要に応じて現地の衛生規則を遵守する必要があります。

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® 水切り装置

9.2.2 洗浄作業

清掃を行うには以下の前提条件が満たされており、準備作業が完了している必要があります。

前提条件					
ツール	素材	保護具			
なし	・ 中性洗剤・ 綿布、または使い捨ての布	 保護手袋(液体耐性のあるもの) 側面保護付きの保護めがね(ゴーグル) 聴覚保護具 呼吸保護具保護等級FFP 3 安全靴 			

水切り装置のクリーニングは、少し湿らせた (濡れてはいない) 綿布または使い捨ての布にマイルドな市販の洗剤/石鹸で行います。

- 1.未使用の綿布または使い捨ての布に洗浄剤をスプレーします
- 2.コンポーネントの表面全体にこすりつけます。
- 3.最後に清潔な布か空気乾燥で乾かしてください。

9.3 目視検査

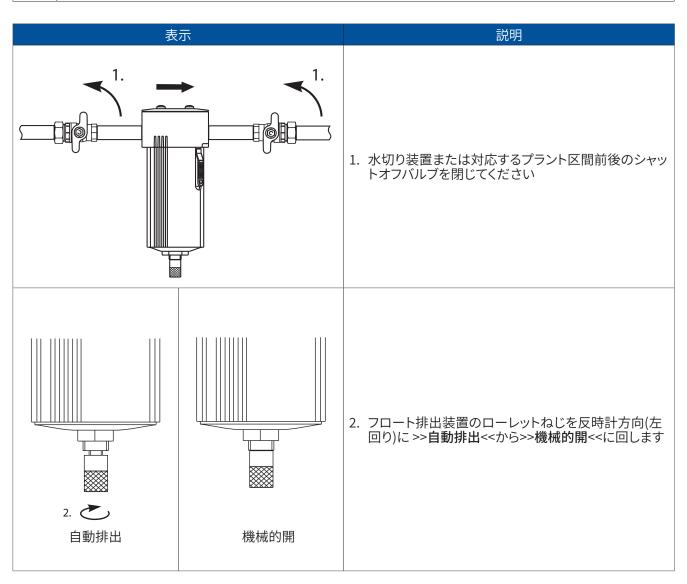
水切り装置の目視検査では、すべてのコンポーネントの機械的損傷と腐食を点検してください。損傷しているコンポーネントは直ちに交換する必要があります。

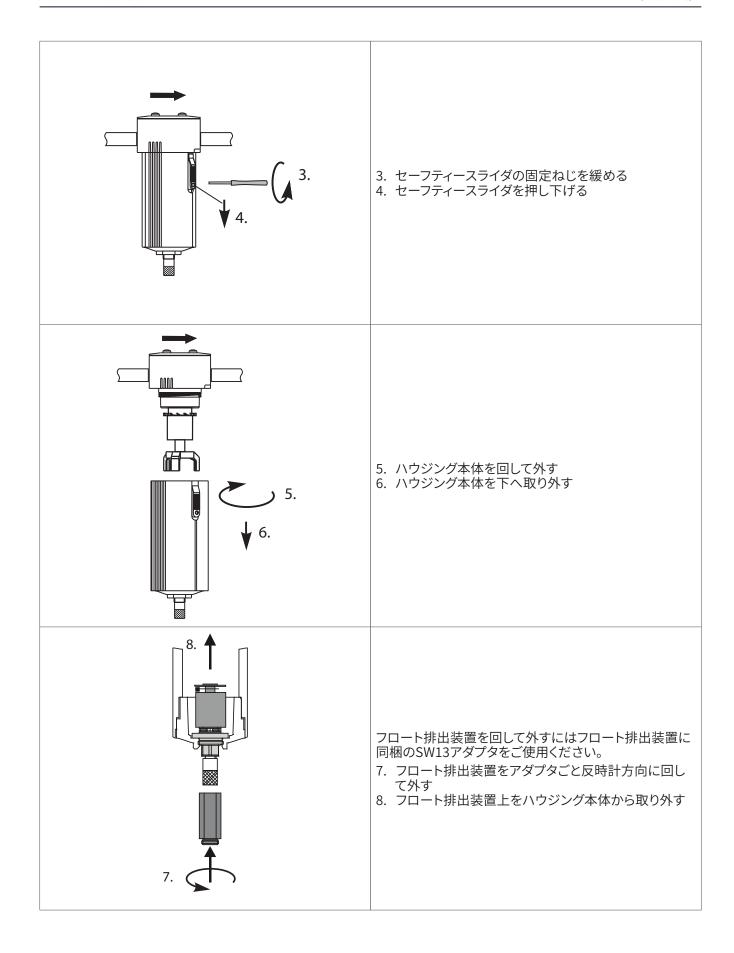
9.4 フロート排出装置の交換

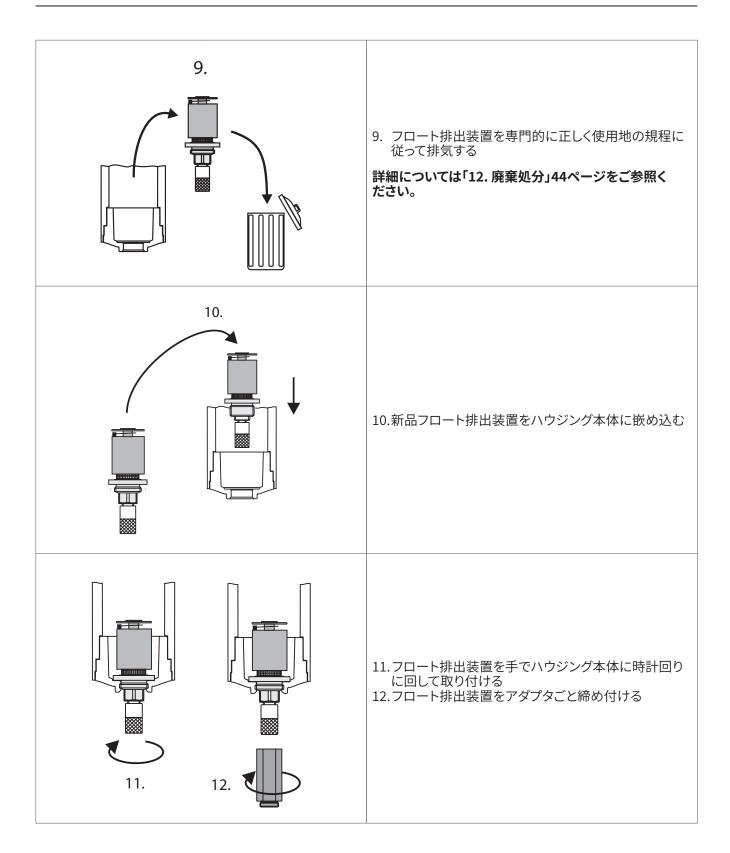
フロート排出装置を交換するには以下の前提条件が満たされており、準備作業が完了している必要があります。

前提条件					
ツール	素材	保護具			
プラスドライバー サイズ 2.5 mm③ <	• 同梱アダプタを付けた新品のフロート排出装置	 保護手袋(液体耐性のあるもの) 側面保護付きの保護めがね(ゴーグル) 聴覚保護具 呼吸保護具保護等級FFP 3 安全靴 			

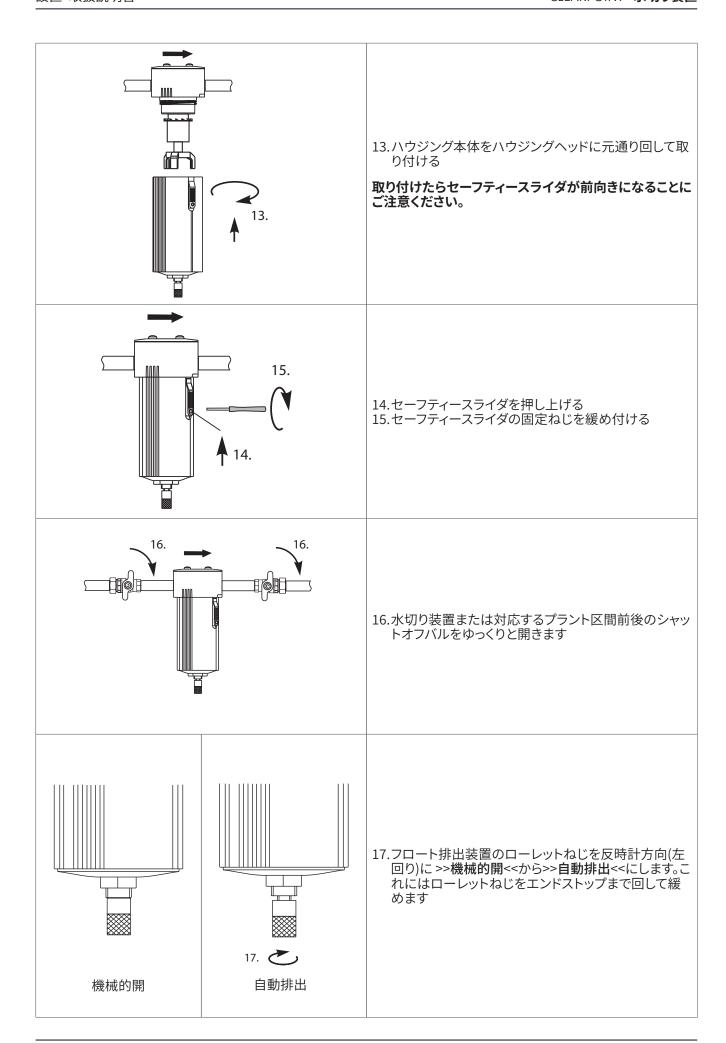
準備作業1. 場合によっては既存のバイパスパイプを開く







設置•取扱説明書



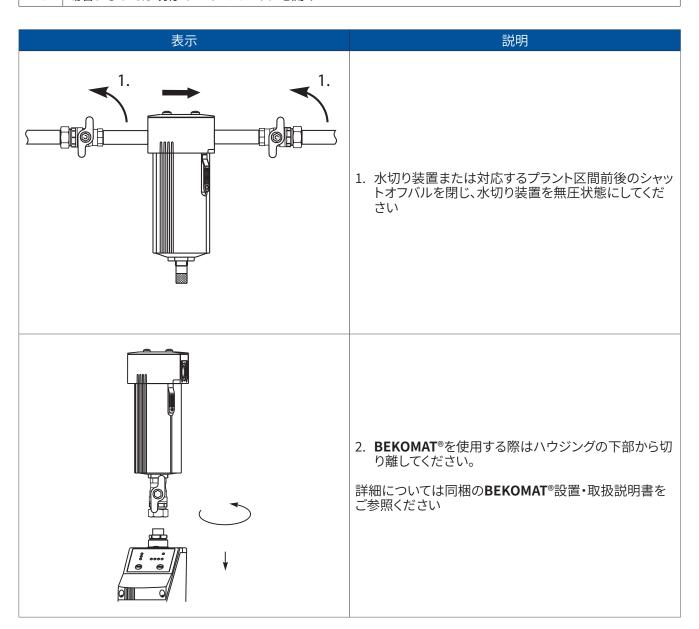
9.5 水切り装置カートリッジの交換

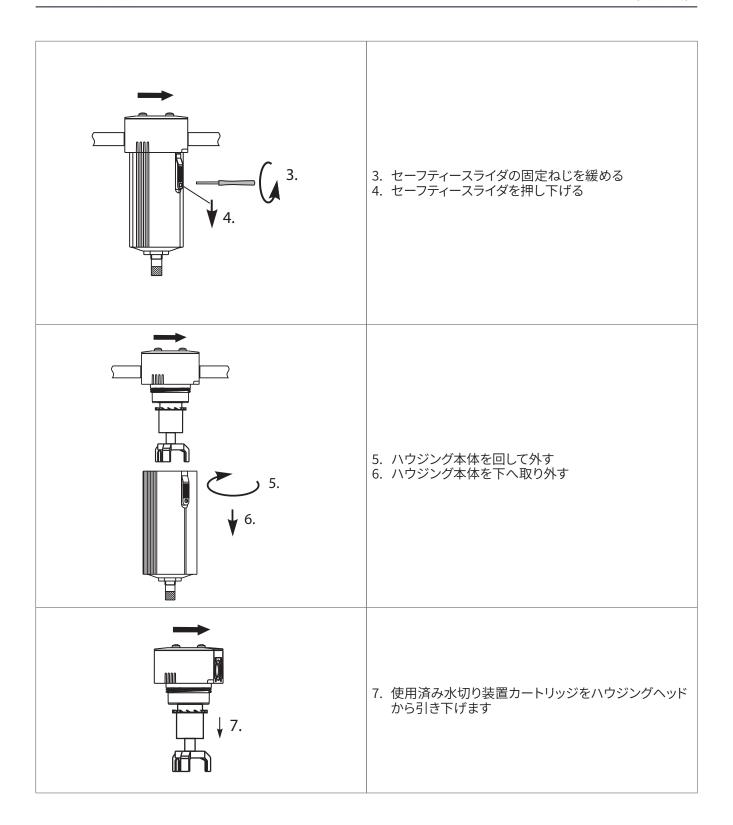
水切り装置カートリッジを交換するには以下の前提条件が満たされており、準備作業が完了している必要があります。

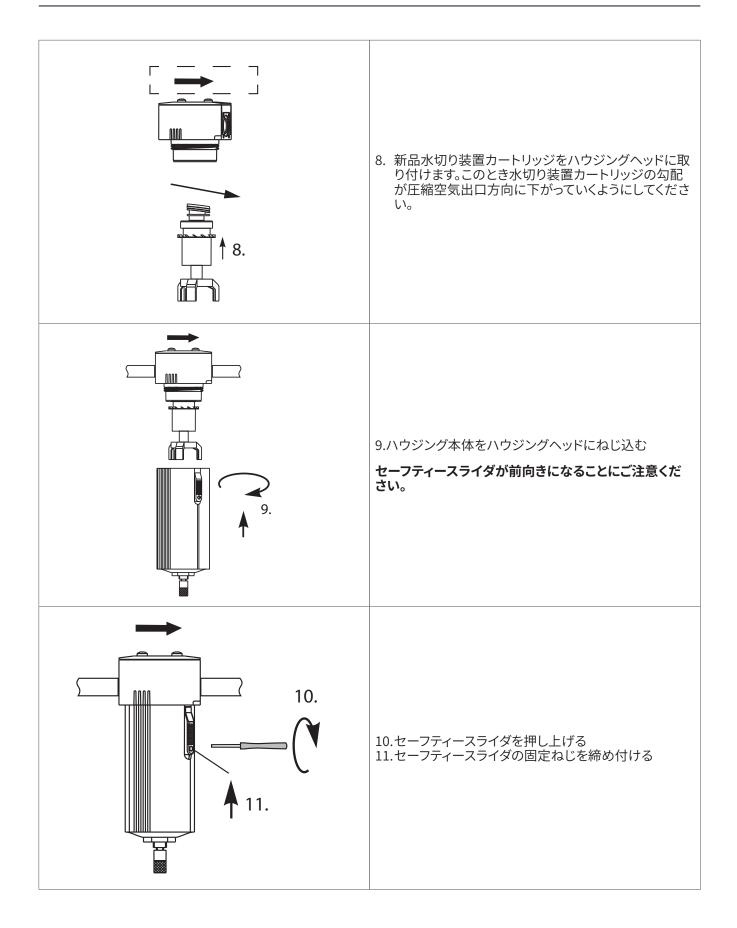
前提条件					
ツール	素材	保護具			
プラスドライバー サイズ 2.5 mm② <	• 新しい水切り装置カートリッジ	 保護手袋(液体耐性のあるもの) 側面保護付きの保護めがね(ゴーグル) 聴覚保護具 呼吸保護具保護等級FFP 3 安全靴 			

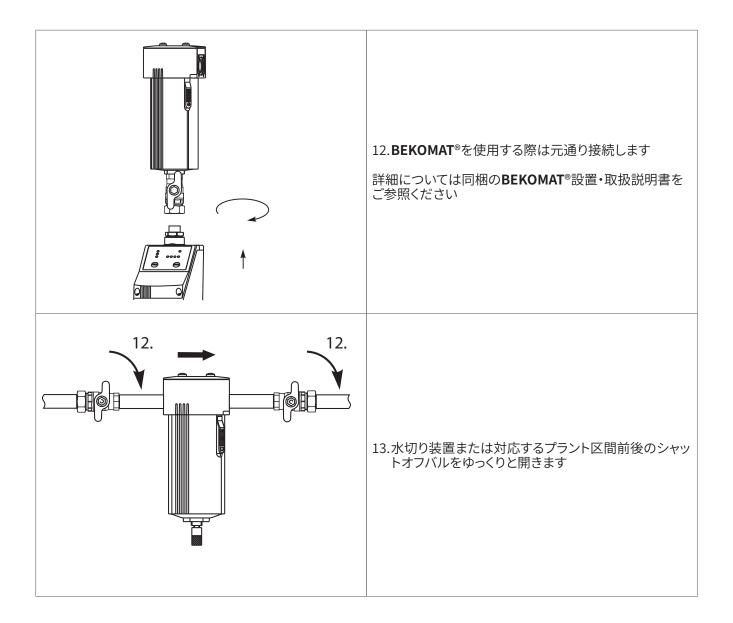
準備作業

1. 場合によっては既存のバイパスパイプを開く





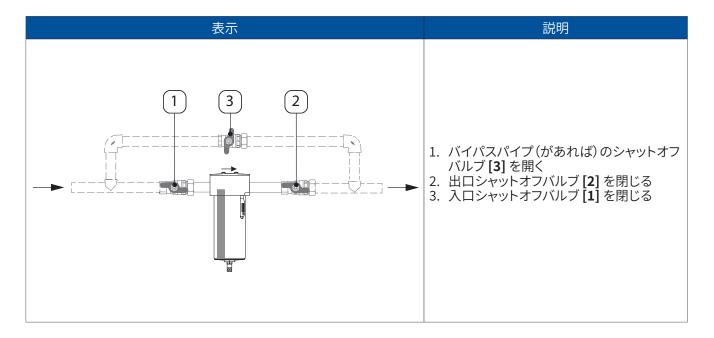


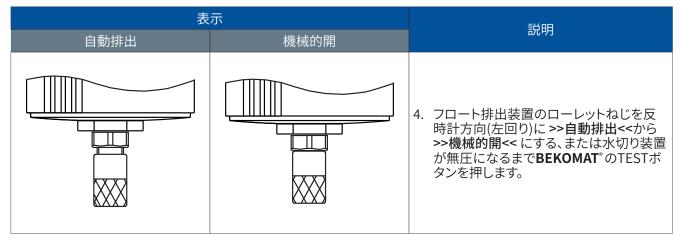


9.6 リークテスト

リークチェックは非破壊検査方法で行い、真空システムや過圧システムの気密性証明を行う物です。リークチェックにはさまざまな方法があります。**BEKO** TECHNOLOGIES GMBHからいずれを用いるかについて推奨はございません。圧縮ガスプラントの運用企業がテスト手順の選択及び策定をご担当になるものとし、適用規格や指令(DIN EN 1779等)に従って行ってください。

10. 使用廃止





設置・取扱説明書 CLEARPOINT® 水切り装置

11. 解体

11.1 警告マーク

不適切なアクセサリ、資材、または不適切なスペアパーツの使用!



危険

不適切なスペアパーツ、アクセサリ、または設置材料、補助・運転資材を使用すると、死亡または重傷の原因となる危険性があります。機能障害、運転障害、または物損がにつながる場合があります。

- すべての取り外し作業には、メーカーが指定した損傷していない純正部品、補助・運転資材 のみを使用してください。
- 各用途用に承認されたフィッティングおよび継手、そして欠陥のない適切なツールのみを使用してください。

危険 圧縮空気



急にまたは突然に漏れ出た圧縮空気との接触、あるいは破裂したシステム部品により、致死傷または重傷を負う危険性があります。

- 全ての作業は無圧状態でのみ実施してください。また、システムに意図せぬ加圧が生じないように保護する必要があります。
- | 組立、設置、メンテナンスおよび修理作業の際は、システム周囲に安全区画を設定する。
- 加圧前に配管接続を点検し、必要に応じて締め直します。
- システムはゆっくりと圧縮ガスで加圧します。
- 圧力ショックと高差圧は避けてください。
- 全ての配管を機械的張力のないように取り付ける。配管網内で発生する振動を振動ダンパーで回避します。
- 本書の設置・取扱説明の通りに行う。
- 点検間隔とメンテナンス間隔を規定通りに行う。
- 供給管と排出管をしっかり接続してください。
- 製品を改造しないでください。

警告 資格不足!



人員の資格が不十分であると、事故、人身傷害および物的損害だけでなく、製品の稼動中の障害につながる可能性があります。

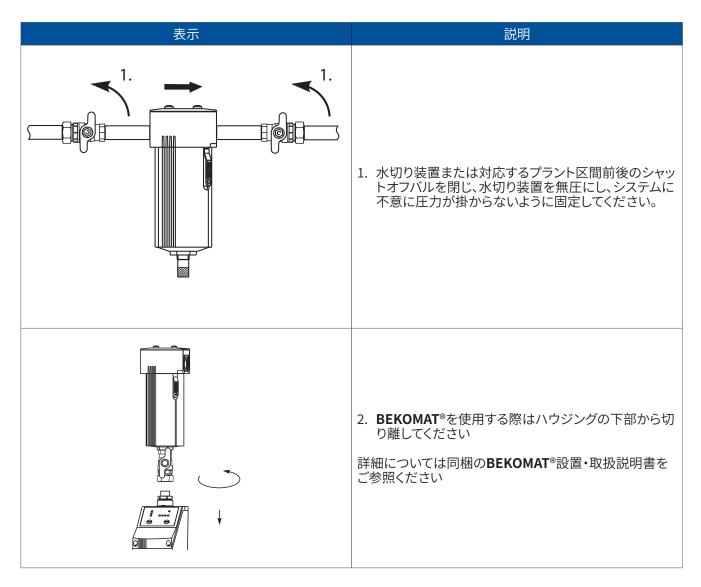
以下にご説明するこの製品での作業は、高圧ガス専門スタッフが実施し、文書に記録する必要があります。

11.2 解体作業

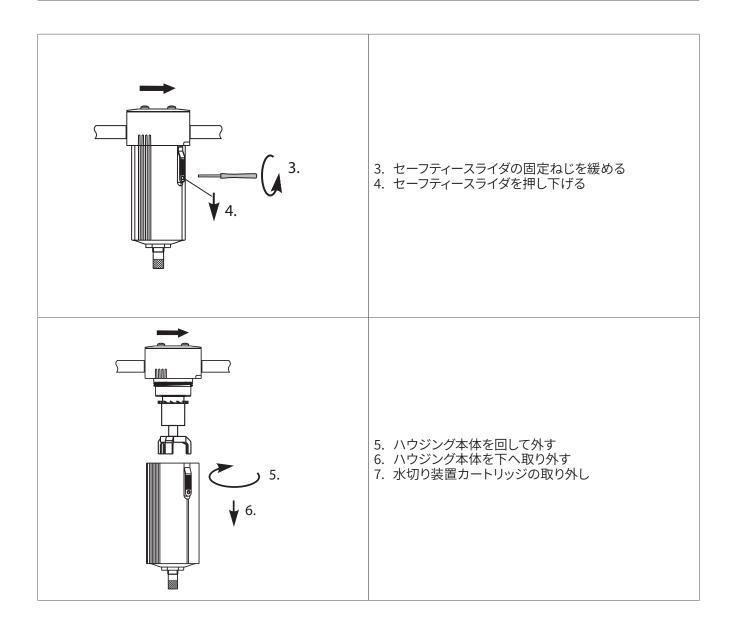
取り外しには以下の前提条件が満たされており、準備作業が完了している必要があります。

前提条件		
ツール	素材	保護具
プラスドライバー サイズ 2.5 mm③ <	なし	 保護手袋(液体耐性のあるもの) 側面保護付きの保護めがね(ゴーグル) 聴覚保護具 呼吸保護具保護等級FFP 3 安全靴

準備作業 1. 場合によっては既存のバイパスパイプを開く



設置•取扱説明書



8.ハウジングヘッドを配管から取り外し、配管両端を専門的に正しく封止してください 9.コンポーネントを専門的に正しく廃棄する

12. 廃棄処分

12.1 警告マーク



危険

不適切なアクセサリ、資材、または不適切なスペアパーツの使用!

不適切なスペアパーツ、アクセサリ、または設置材料、補助・運転資材を使用すると、死亡または重傷の原因となる危険性があります。機能障害、運転障害、または物損がにつながる場合があります。

- すべての取り外し作業には、メーカーが指定した損傷していない純正部品、補助・運転資材のみを使用してください。
- 各用途用に承認されたフィッティングおよび継手、そして欠陥のない適切なツールのみを使用してください。

注記 不適切な廃棄処分! 部材やコンポーネント、運用および補助資材、ならびにクリーニングメディアの不適切な廃棄は、環境に害を与える可能性があります。 あらゆる部材およびコンポーネント、運用および補助資材、ならびにクリーニングメディアは、地域の規制および規則に従って専門的に廃棄してください。 廃棄に関して疑問がある場合は、地元の廃棄物管理会社にご相談ください。

12.2 廃棄作業

寿命が切れた製品は専門会社に依頼するなどして適切に廃棄する必要があります。例えば、ガラス、プラスチックや一部の化学製品は、大部分が修復可能、リサイクル可能であり再使用することができるものです。

廃棄の際は国内および使用地の規程に従ってください。

使用済み水切り装置カートリッジ:

一般ごみといっしょに捨て以内でください! 専門的に環境に適合した方法で廃棄してください。

使用済みフロート排出装置:

一般ごみといっしょに捨て以内でください! 専門的に環境に適合した方法で廃棄してください。

CLEARPOINT® 水切り装置

13. スペア部品および付属品

13.1 交換部品

名称	材料番号	図	別個の文書
Oリングセット、S040、S050用	4026562		
Oリングセット、S075、M010用	4026563		同梱説明書
Oリングセット、M015、M020、M022用	4026564		
Oリングセット、M025、M030用	4026565		
水切り装置カートリッジ 04 W	4004320		
水切り装置カートリッジ 05 W	4004321		
水切り装置カートリッジ 07 W	4004322		
水切り装置カートリッジ 10 W	4004323		同梱説明書
水切り装置カートリッジ 15 W	4004324		
水切り装置カートリッジ 22 W	4004325		
水切り装置カートリッジ 25 W	4004326		
水切り装置カートリッジ 30 W	4004327		

13.2 組付け部品上アクセサリ

名称	材料番号	図	別個の文書
ウォールブラケット、S040、S050用	4003328		
ウォールブラケット、S075、M010用	4003329		無し
ウォールブラケット M015、M020、M022	4003330		無し
ウォールブラケット、M025、M030用	4003331	a a l	
S040、S050用接続セット	403332		同梱説明書
S075、M010用接続セット	403333		
接続セット、M015、M020、M022用	403334		
M025、M030用接続セット	403335		

13.3 組付け部品下アクセサリ

名称	材料番号	図	別個の文書
フロート排出装置 (無圧で開)	4025536		
フロート排出装置 (無圧で閉)	4025537		同梱説明書
BEKOMAT °20 → 4001841		anounce;	同梱マニュアル
BEKOMAT ° 20 Vario → 4004010			同梱マニュアル

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® 水切り装置

14. トラブルシューティング / FAQ

エラー状況	考えられる原因	解決策
劣悪な圧縮ガス品質	負荷が異常に高い、衝撃的負荷	操業方法を変更する圧力サージを防止する特に始動プロセスにおいて規定 操業パラメータを守る
	ドレン排出の機能障害	• 規則的なドレン排出を確実にする
	不正な寸法設定	• 水切り装置を規定の操業パラメ ータに合わせて設定し、場合によっては交換してください
	水切り装置カートリッジの誤取り付 け	• 水切り装置カートリッジの流れる方向と取り付ける向きにご注意ください
	Oリングを取り付けの際損傷した	• Oリングセットをご用意のうえ、 取り付けるときは慎重に行って ください
差圧増大	不正な寸法設定	• 水切り装置を規定の操業パラメータに合わせて設定し、場合によっては大き目のパラメータと交換してください
	壊れた水切り装置カートリッジ	・ 水切り装置カートリッジの交換
ドレンが下流側コンポーネントの中 に入る	ドレン排出器の故障または機能障害	• フロート排出装置を交換するか BEKOMAT®のメンテナンスを行 う
リーク	シールの劣化	シールをメンテナンスの際交換 する
	機械的損傷	• 水切り装置を修理のために返送 するか場合によっては新品に交 換する

15. 製品認可及び認証

記号/絵文字	説明/解説
CE	水切り装置のCEマーク サイズM020、M022、M025、M027、M030、M032のみに該当します

BEKO TECHNOLOGIES GMBH Im Taubental 7 41468 Neuss

GERMANY

Tel: +49 2131 988-0 www.beko-technologies.com



Herstellererklärung

Wir erklären hiermit, dass die nachfolgend bezeichneten Produkte, in den von uns gelieferten Ausführungen gemäß Druckgeräterichtlinie 2014/68/EU Artikel 4 Absatz 3 in Übereinstimmung mit der geltenden guten Ingenieurpraxis ausgelegt und hergestellt werden.

Produktbezeichnung:

Behälter für Wasserabscheider CLEARPOINT®

Baugrößen:

S040W, S050W, S075W, M010W, M015W

Max. Betriebsdruck:

16 bar (g)

Beschreibung der Druckgeräte:

Druckgeräte für Fluide der Gruppe 2

Druckgeräte nach Artikel 4 Absatz 3 der Druckgeräterichtlinie 2014/68/EU dürfen nicht die in Artikel 19 genannte CE-Kennzeichnung tragen.

Die Behälter wurden einer hydraulischen Druckprüfung mit 23 bar, und einer Dichtheitsprüfung mit dem Medium Druckluft, bei 7,0 bar unterzogen. Bei den durchgeführten Prüfungen zeigten sich keine Mängel.

Unterzeichnet für und im Namen von:

Neuss, 25.03.2019

BEKO TECHNOLOGIES GMBH

i.V. Christian Riedel

Leiter Qualitätsmanagement International

manu_decl_CP_S040W-M015W_FL2_Kat.0_de_03_2019

設置・取扱説明書 CLEARPOINT® **水切り装置**

BEKO TECHNOLOGIES GMBH Im Taubental 7 41468 Neuss

GERMANY

Phone: +49 2131 988-0 www.beko-technologies.com



Manufacturer Declaration

We hereby declare that the products indicated hereafter, in the condition in which they have been placed into circulation, have been designed and manufactured according to sound engineering practice, in compliance with Article 4, Paragraph 3 of the European Pressure Equipment Directive 2014/68/EC.

Product designation: Vessel for water separators CLEARPOINT® Sizes: S040W, S050W, S075W, M010W, M015W

Max. operating pressure: 16 bar (g)

Description of the pressure equipment: Pressure equipment for fluids of Group 2

Pressure equipment according to Article 4, Paragraph 3 of the European Pressure Equipment Directive 2014/68/EC must not bear the CE marking referred to in Article 19 of the above Directive.

The vessel was subjected to a hydraulic pressure test with 23 bar and a leakage test with a compressed air media at 7.0 bar. The vessel passed both tests successfully and no defects were detected.

Signed for and on behalf of:

Neuss, 03.01.2019 BEKO TECHNOLOGIES GMBH

i.V. Christian Riedel

Head of International Quality Management

manu_decl_CP_S040W-M015W_FL2_Kat.0_en_01_2019

> **BEKO** TECHNOLOGIES GMBH Im Taubental 7 41468 Neuss

GERMANY

Tel: +49 2131 988-0 www.beko-technologies.com



EU-Konformitätserklärung

Wir erklären hiermit, dass die nachfolgend bezeichneten Produkte den Anforderungen der einschlägigen Richtlinien und technischen Normen entsprechen. Diese Erklärung bezieht sich nur auf die Produkte in dem Zustand, in dem sie von uns in Verkehr gebracht wurden. Nicht vom Hersteller angebrachte Teile und/oder nachträglich vorgenommene Eingriffe bleiben unberücksichtigt.

Produktbezeichnung: Behälter CLEARPOINT® ... für Wasserabscheider

M020W, M022W Modelle:

Max. Betriebsdruck: 16 bar (g)

Produktbeschreibung und Funktion: Behälter für CLEARPOINT Wasserabscheider

Druckgeräte-Richtlinie 2014/68/EU

Angewandtes Konformitätsbewertungsverfahren: Modul A

Kategorie:

Druckgeräte für Fluide der Gruppe 2 Beschreibung der Druckgeräte:

Der Hersteller trägt die alleinige Verantwortung für die Ausstellung dieser Konformitätserklärung.

Unterzeichnet für und im Namen von:

BEKO TECHNOLOGIES GMBH Neuss, 22.07.2016

i.V. Christian Riedel

Leiter Qualitätsmanagement International

BEKO TECHNOLOGIES GMBH Im Taubental 7 41468 Neuss

GERMANY

Phone: +49 2131 988-0 www.beko-technologies.com



EU Declaration of Conformity

We hereby declare that the products named below comply with the stipulations of the relevant directives and technical standards. This declaration only refers to products in the condition in which they have been placed into circulation. Parts which have not been installed by the manufacturer and/or modifications which have been implemented subsequently remain unconsidered.

Product designation: Vessel CLEARPOINT® ... for water separators

Type: M020W, M022W Max. operating pressure: 16 bar (g)

Product description and function: Vessel for CLEARPOINT water separators

Pressure Equipment Directive 2014/68/EU

Applied conformity assessment procedure: Module A

Category:

Description of the pressure equipment: Pressure equipment for fluids of Group 2

The manufacturer shall have sole responsibility for issuing this declaration of conformity.

Signed for and on behalf of:

Neuss, 14.05.2019 BEKO TECHNOLOGIES GMBH

i.V. Christian Riedel

Head of International Quality Management

> **BEKO** TECHNOLOGIES GMBH Im Taubental 7 41468 Neuss

GERMANY

Tel: +49 2131 988-0 www.beko-technologies.com



EU-Konformitätserklärung

Wir erklären hiermit, dass die nachfolgend bezeichneten Produkte den Anforderungen der einschlägigen Richtlinien und technischen Normen entsprechen. Diese Erklärung bezieht sich nur auf die Produkte in dem Zustand, in dem sie von uns in Verkehr gebracht wurden. Nicht vom Hersteller angebrachte Teile und/oder nachträglich vorgenommene Eingriffe bleiben unberücksichtigt.

Produktbezeichnung: Behälter CLEARPOINT® ... für Wasserabscheider

M020W, M022W Modelle:

Max. Betriebsdruck: 16 bar (g)

Produktbeschreibung und Funktion: Behälter für CLEARPOINT Wasserabscheider

Druckgeräte-Richtlinie 2014/68/EU

Angewandtes Konformitätsbewertungsverfahren: Modul A

Kategorie:

Druckgeräte für Fluide der Gruppe 2 Beschreibung der Druckgeräte:

Der Hersteller trägt die alleinige Verantwortung für die Ausstellung dieser Konformitätserklärung.

Unterzeichnet für und im Namen von:

BEKO TECHNOLOGIES GMBH Neuss, 22.07.2016

i.V. Christian Riedel

Leiter Qualitätsmanagement International

BEKO TECHNOLOGIES GMBH Im Taubental 7 41468 Neuss

GERMANY

Phone: +49 2131 988-0 www.beko-technologies.com



EU Declaration of Conformity

We hereby declare that the products named below comply with the stipulations of the relevant directives and technical standards. This declaration only refers to products in the condition in which they have been placed into circulation. Parts which have not been installed by the manufacturer and/or modifications which have been implemented subsequently remain unconsidered.

Product designation: Vessel for water separators CLEARPOINT®

Types: M025W, M030W

Max. operating pressure: 16 bar(g)

Product description and function: Vessel for CLEARPOINT® water separators

Pressure Equipment Directive 2014/68/EU

Applied conformity assessment procedure: Module A2

Category:

Description of the pressure equipment: Pressure equipment for fluids of Group 2
Notified body TÜV NORD Systems GmbH & Co. KG

Große Bahnstraße 31 22525 Hamburg

Germany

Certificate number: 07/202/1410/Z/0237/17/D/0035

The products bear the CE Mark:

C€0045

The manufacturer shall have sole responsibility for issuing this declaration of conformity.

Signed for and on behalf of:

Neuss, 26.02.2020 **BEKO** TECHNOLOGIES GMBH

i.V. Christian Riedel

Head of International Quality Management

EU-decl_CP_M025-M030-W_FL2_Kat.II_en_02_2020.docx

BEKO TECHNOLOGIES GmbH

Im Taubental 7 D - 41468 Neuss Tel. +49 2131 988 0 Fax +49 2131 988 900 info@beko-technologies.com service-eu@beko-technologies.com

DE

BEKO TECHNOLOGIES LTD.

Unit 11-12 Moons Park Burnt Meadow Road North Moons Moat Redditch, Worcs, B98 9PA Tel. +44 1527 575 778 info@beko-technologies.co.uk

GB

BEKO TECHNOLOGIES S.à.r.l.

Zone Industrielle 1 Rue des Frères Rémy F - 57200 Sarreguemines Tél. +33 387 283 800 info@beko-technologies.fr service@beko-technologies.fr

FR

BEKO TECHNOLOGIES B.V.

Veenen 12 NL - 4703 RB Roosendaal Tel. +31 165 320 300 benelux@beko-technologies.com service-bnl@beko-technologies.com

NL

BEKO TECHNOLOGIES (Shanghai) Co. Ltd.

Rm. 606 Tomson Commercial Building 710 Dongfang Rd. Pudong Shanghai China P.C. 200122 Tel. +86 21 508 158 85 info.cn@beko-technologies.cn service1@beko.cn

CN

BEKO TECHNOLOGIES s.r.o.

Na Pankraci 58 CZ - 140 00 Praha 4 Tel. +420 24 14 14 717 / +420 24 14 09 333 info@beko-technologies.cz

CZ

BEKO Tecnológica España S.L.

Torruella i Urpina 37-42, nave 6 E - 08758 Cervelló Tel. +34 93 632 76 68 Mobil +34 610 780 639 info.es@beko-technologies.es

ES

BEKO TECHNOLOGIES LIMITED

Unit 1010 Miramar Tower
132 Nathan Rd.
Tsim Sha Tsui Kowloon Hong Kong
Tel. +852 5578 6681 (Hong Kong)
+86 147 1537 0081 (China)
tim.chan@beko-technologies.com

HK

BEKO TECHNOLOGIES INDIA Pvt. Ltd.

Plot No.43/1 CIEEP Gandhi Nagar Balanagar Hyderabad IN - 500 037 Tel. +91 40 23080275 / +91 40 23081107

Madhusudan.Masur@bekoindia.com service@bekoindia.com

IN

BEKO TECHNOLOGIES S.r.I

Via Peano 86/88 I - 10040 Leinì (TO) Tel. +39 011 4500 576 Fax +39 0114 500 578 info.it@beko-technologies.com service.it@beko-technologies.com

IT

BEKO TECHNOLOGIES K.K

KEIHIN THINK Building 8 Floor 1-1 Minamiwatarida-machi Kawasaki-ku, Kawasaki-shi JP - 210-0855 Tel. +81 44 328 76 01 info@beko-technologies.jp

JΡ

BEKO TECHNOLOGIES Sp. z o.o.

ul. Pańska 73 PL - 00-834 Warszawa Tel. +48 22 314 75 40 info.pl@beko-technologies.pl

PL

BEKO TECHNOLOGIES S.E.Asia (Thailand) Ltd.

75/323 Soi Romklao, Romklao Road Sansab Minburi Bangkok 10510 Tel. +66 2-918-2477 info.th@beko-technologies.com

TH

BEKO TECHNOLOGIES CORP.

900 Great Southwest Pkwy SW US - Atlanta, GA 30336 Tel. +1 404 924-6900 Fax +1 (404) 629-6666 beko@bekousa.com

US

